



## 「平成27年度中小企業者等に対する特定補助金等の交付の方針」を閣議決定しました

※詳しくは中小企業庁のホームページをご確認ください。

### ○制度の概要

技術開発予算の中小企業・小規模事業者等への支出拡大及び技術開発成果の事業化支援のため、「中小企業の新たな事業活動の促進に関する法律(以下「中小新促法」という)に基づき、以下の内容を、平成11年度から毎年度「特定補助金等の交付の方針」として閣議決定しています。

- ・国等(関係府省及び独立行政法人等)の研究開発予算の中小企業・小規模事業者等向け支出目標額
- ・中小企業・小規模事業者等が特定補助金を利用して開発した技術を事業化する際の支援措置等

### 平成27年度「特定補助金等の交付の方針」のポイント(新規・拡充項目)

- ①関係省庁の協力を得て、国等の技術開発予算における中小企業・小規模事業者等向け支出目標額を、昨年度と同額の455億円とします。
- ②国等が行う研究開発事業への中小企業・小規模事業者等の参加機会の拡大及び研究開発成果の事業化の拡大を図るため、本年3月に策定した「多段階選抜方式の導入に向けたガイドライン」を踏まえ、特定補助金等を複数の段階に分ける多段階選抜方式を導入し、その一層の活用に努めます。
- ③国等は、SBIR特設サイトにおいて、特定補助金等の採択傾向分析や審査のポイントなどの解説、活用事例の紹介等の情報を掲載し、中小企業・小規模事業者等の特定補助金等への参加機会の拡大に努めます。
- ④国等は、中小企業・小規模事業者等の官公需における受注機会の確保を図るため、SBIR特設サイトと独立行政法人中小企業基盤整備機構が運営する官公需向けに提供可能な商品・サービスなどを登録する「ここから調達サイト」との連携を図ります。
- ⑤国等は、中小企業・小規模事業者等の販路拡大を図るため、独立行政法人中小企業基盤整備機構が運営する優れた技術・製品を有する中小企業と国内大手メーカー・海外企業とのマッチングを行う「J-GoodTech(ジェグテック)」への登録及び活用に努めます。

## ワンポイント 健康コラム

### 快眠で心も体も元気になろう!

暑かった夏も過ぎ、季節はあつという間に秋となりました。最近は肌寒さを感じる機会も増えてきたのではないかでしょうか?

そんな秋ですが、「秋の夜長」という言葉があるように、夜が最も長くなる季節です。過ごしやすさからつい夜更かし…なんてこともあります。また暑い夏からの季節の変わり目、心身ともに体調を崩しやすい時だからこそ、この秋の夜長にぐっすりと健康的に睡眠を取ることを心がけてみてはいかがでしょうか?

#### ■寝る前にストレスを溜め込まない!

ストレスを感じることで興奮作用のあるホルモン値が高まります。体が興奮状態にあることで快眠の妨げになる為、寝る前にはストレスを極力溜め込まないよう心がけましょう。また、スマホやパソコンの画面を見続ける事などもストレスの原因に繋がるので寝る前の使用は控えましょう。



#### ■夕食は就寝3時間前までに!

食事後は胃や腸が活発に働くため、快眠の妨げになります。食べ物の消化にはおよそ3時間程度かかると言われており、快眠の為には就寝3時間前までに夕食をとることが大切です。



また、帰りが遅く時間が取れない場合はバナナやヨーグルトなど消化の良い食べ物を選ぶようにしましょう!コンビニで夕食を済ます場合などは、おでん(はんぺん・たまご・大根など)などが消化が良く、体も温まるのでオススメです!

#### ■飲み物にも気をつけよう!

コーヒー・紅茶・カフェイン入り飲料など覚醒作用のある飲み物はなるべく控え、常温に近い水などをゆっくりと飲むことで体がリラックスし、寝つきもよくなります。また、適量のアルコールは寝つきを良くしてくれますが、飲み過ぎは効果になるので要注意です!



#### ■睡眠時の環境を整える!

湯たんぽや電気毛布などを使い、事前に布団を温めておくことで、体温が上がり、気持ちよく寝ることができます。しかし、寝ているときも温め続けると逆効果になってしまふ為、電源を切るなど心がけましょう。

また、カーテンや寝具の色を青系統の色に変えることで睡眠時間が長くなるといったデータもあります!



他にも軽い運動や朝日をあびる、明かりを徐々に暗くするなど快眠のためのポイントは色々あります。一人ひとりのライフスタイルに合わせて、秋の夜長に快眠生活を送ってみてはいかがでしょうか?



## 経理マンが行く 秋のパソコンウイルス対策!



秋も深まる中、気温もだいぶ涼しくなり、風邪対策の話題も多くなってきましたね。風邪のウイルス対策も大事ですが、今ではなくてはならないパソコンのウイルス対策を見直しませんか?

#### ウイルス対策

##### ①Windows Updateの設定と実行

Windows UpdateでPCを最新の状態にします。Windows Updateとは、インターネットを通じてWindowsを最新の状態に更新する機能です。Windows Updateで修正される内容は重要なものばかりなので、必ずこの自動実行を設定しておきましょう。

##### ②各種ソフトウェアのアップデート

PCにインストールされているソフトウェアのアップデート情報は常にチェックしておきましょう。よくFlash playerを使用したサイトがありますが、このFlash Playerを狙ったウイルスが多く、Flash playerが最新版ではない場合、サイトを閲覧するとFlash playerの脆弱性を突くウイルスが仕掛けられていたことで、感染してしまい気付かないうちに情報が盗まれるおそれがあります。

##### ③ファイアウォールの利用

ファイアウォールとは、ネットワークにおいて不正侵入などの攻撃から防御してくれ、ルータなどネットワーク機器に機能が組み込まれていることが多く、セキュリティ対策ソフトなどにも付属しています。また、WindowsXP以降ではOSそのものにも「Windowsファイアウォール」という機能が付いているため、こちらでも設定が可能です。

##### ④セキュリティ対策ソフトウェアの導入

メールに添付されるウイルスの除去や、Webサイトからのダウンロードしたファイルやソフトウェアなどの確認にはセキュリティ対策ソフトウェアが有効です。

#### もしもウイルスに感染してしまったら!

##### ①ネットワークから切断する

インターネットや家庭内LANなどにつながっている場合、ネットワーク上のPCに感染が広まっていますので、直ちにLANケーブルを外し、無線LANを切りましょう。PC1台ならば良いという意味では無く、データが漏れることを防ぎます。

※感染した可能性のあるPCを一度電源を切ると起動しなくなる可能性があります。

##### ②ウイルスチェックする

お持ちのセキュリティ対策ソフトでウイルスを特定し、別のネットワーク接続できるPCがあればそれを接続して対応を調べましょう。サポート契約をしているのならばメーカーへ相談するのも良いでしょう。

##### ③パソコンをリカバリする

上記でウイルスを駆除できなかったときは、PCをご購入時の状態に戻すリカバリを行います。

※ウイルスは、WordやExcelなどで作成したファイルなどにも感染することがあり、このファイルをリカバリ後に復元すると、ウイルスに再感染する可能性があります。

ウイルスに感染するとパソコンの動作が異様に遅くなったり、HDDのアクセスランプが派手に点滅、または点灯するほどアクセスしているなどの症状がです。

信頼できないホームページのファイルをダウンロードしたり、差出人がわからないメールは開かないなど日頃から心がけましょう。

